



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 9. 6

3, 4年生用 No.39

応募書類昨日と今日提出



就職試験の応募書類を昨日今日と、担任の先生と進路の係で手分けをして、遠方地以外は企業へ直接持って行き提出しています。他校ではほとんどが郵送で送りますが、本校では大変厳しい就職戦線の中で、職員が直接応募書類を持参し皆さんのことをお願いしてきています。

この後各企業から試験日の日程等の連絡が届くと思います。届き次第該当生徒に連絡します。

ここから先は皆さん自身が頑張るだけです。もとより書類を出せば全員が合格出来るわけではありません。面接練習にはそれなりに取り組んでいても、作文練習や基礎学力を付ける努力はしていますか。**作文が課せられるところは事前に作文練習**しておくことは必要です。またSPI2の問題集をもう一度見直す等、**基礎学力を付けておくことは最低限必要**です。

企業では「成績よりも面接」と言われることがあります。最低限の基本的基礎学力があることを前提にしての話であり、それが怪しい人は要注意です。少なくとも小学校程度の四則演算や分数計算が出来ないようではお話になりません。そうした分野がまだ不安な人は是非基礎的分野のマスターに努めましょう。試験までまだ時間があります。時間の許す限りしっかりした準備をして欲しいものです。

本校の生徒の欠点は概してこうした受験対策をとことんやろうとせずいい加減なところで勝手に切り上げてしまっているところです。



注意力が必要

先日履歴書の清書の段階で、何回も書き直しをしている人が何人もいました。多い人は6枚くらい書き直しをしていました。一旦本番用の紙に薄く鉛筆で下書きをして書いているのですが、それでもなお本番用の紙で何回も書き直しをしているというのは何ということでしょうか。

人間にはミスはつきものです。どんなに注意していてもミスをしてしまいますが、それにしても皆さんの書き直しの頻度はひどすぎます。もう少し細心の注意をして集中すれば何とかなのではと思わずにはおられません。

会社に入ってこんなにもミスを繰り返していたのでは使い物になりません。特に**ミスが多いと思う人は少しでも注意力と集中力を養いそんな自分を少しでも直す努力が必要**でしょう。これは生きていく上であらゆる場面で必要とされる能力です。若い時から心がければ少しずつ直るものでしょう。



進学者で面接の必要な人は早めに担任の先生等に申し出て面接練習をしましょう。

昨年進学者で一度も面接練習を受けずに受験した人がいましたが、きちんと面接練習を受けることは大切です。

(雑誌「AneCan」、蛭原友里)

ムダな努力なんてないっ、結果は必ずいつか出る。迷ってもあきらめないことが、きつと大事...
そう信じてる！

